



# SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2020-21

第 02549号

発行日

令和2年9月23日

# 下館ロータリークラブ会報

Rotary International District 2820



国際R I会長

ホルガー・クナーク

ロータリーは機会の扉を開く



筑波山と五行川

## 本日のプログラム

ガバナー補佐事前訪問

ロータリー手帳とロータリーの友の

活用について 神山委員長

## 次週のプログラム

池田ガバナー公式訪問

会長／神山 芳子 副会長／早瀬 浩一 幹事／宮田 憲一 会長エレクト／潮田 武彦

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)  
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール [shimodate@ri2820.jp](mailto:shimodate@ri2820.jp)



前例会報告 第2923回 2020/9/9(水)

**お客様** ようこそ下館RCへ  
ジョフジャエフ・ジャムフル 様 (米山奨学生)

**会長挨拶** 神山芳子 会長



みなさん、こんにちは。

先週の新井和雄ガバナーエレクト事務所開設のお祝いにご出席いただきありがとうございました。ガバナーエレクトとしての今後の活躍が楽しみです。クラブとしての活動内容については、来月に諸々ご指導いただきます。

「現況報告書」が出来上がりました。作成に当たりましては、現幹事の宮田さんに大変お世話になりました。この場をお借りして、宮田幹事と印刷担当の中里会員に感謝申し上げます。皆様へご報告申し上げます。来週には幹事とガバナー事務所にお届けします。

9月号の「ロータリーの友」に「日本のロータリー100周年」記念切手発行の記事掲載がありました。大いに活用しましょう!!! 購入については幹事からお知らせします。

さて、今週の9月11日(金)には「第27回筑西市少年の主張大会」が開催されます。ここで、下館ロータリークラブ会長賞を授与いたします。今回は、コロナウィルス禍の中での開催ですので大幅に入場制限があります。会を代表して出席させていただきますので、どうぞ宜しくお願い致します。

先日、前年度米山記念奨学生 ナイジェリア出身のキプロプさんからご連絡をいただきました。「米山記念奨学生としての任期が無事に終了しました! お世話になりました。御礼にお伺いします。」とのことでした。しかし、彼とのス

ケジュールが合いませんでしたので、「皆さんに宜しく伝えます。今後の活躍に期待します。」とお伝えしました。

本日の例会も、どうぞ宜しくお願い致します。



第1回会長幹事会が8月30日(日)、つくば国際会議場で開催され、米山記念奨学会5,000万円達成クラブで表彰されました。

**幹事報告** 宮田憲一 幹事



○10月のプログラム変更 10/14 例会開催

○池田ガバナー事務所より・米山合同セミナー開催・第49回ロータリー研究会の案内受理

○衛星クラブより

・9月第2例会の案内受理(9/15 19:30~ zoom)  
古河ゆきはなロータリー衛星クラブとの合同例会

**会計報告** 神山芳子 前幹事

会計担当の堀江勤会員が、本日ご都合が悪くお見えになっておりませんので、前年度幹事の私が代わって報告させていただきます。

現況報告書の29ページから44ページに掲載されている通りでございます。

**監査報告** 中丸 健 会計監査

去る8月5日に会計監査を行いました。監査



の結果、令和元年7月1日から令和2年6月30日までの財政状況及び、同日に終わる期間の収支状況を適正に表示しているものと認め、ここに報告致します。



### 高橋秀夫会員 長寿会員で表彰される



### 米山奨学記念委員会報告

#### 菊池祥明 委員長



#### ジヨフジャエフ・ジヤムフル奨学生

日本は第二次世界大戦後、機械や技術の開発により短時間で急激に発展し、現在は世界経済国で3位をほこっている。

私はまさに、日本のこの特徴に響かれ留学先として日本を選択した。現在、私は大学で農業のことを勉強しており、主に経済面から農業が

国の経済へ与える影響について学んでいる。

確かに、一次産業よりも二次産業と三次産業の方が経済成長により大きく影響を与えることができる。しかし、私は農村地域の活発化、生産性の向上が間接的に国の発展につながると考える。農業の体制も徐々に変化しつつ、近代は機械化しつつある。特に機械の国と言われている日本では機械の導入は拡大している。機械の種類も多岐にわたり、特に大規模栽培でより有利だと言われている。

私の母国であるウズベキスタンでは過疎化が進み、地方の農村状況は厳しい。そこで日本の機械を導入し、地域産業を生かすことが重要だと考えている。最近は露地栽培よりも液肥栽培というのが広がり、その中で土を使わない水耕栽培が普及している。私はこのような栽培方法に興味を持ち、これから日本の水耕栽培について研究していきます。今年の8月と9月の間に水耕栽培でパプリカを作っているTedy株式会社で研修し、この栽培方法について沢山学ぶことができた。今後も同会社で日本の水耕栽培についてさらに知識を深めていきたいと考えている。

もし、カウンセラーの知り合いの中に水耕栽培をやっている人がいたら紹介していただきたいです。

#### ◆研究計画書◆

私は大学を卒業してから日本の企業に勤め、大学で学んだことを実践的に活かしたいと考えている。そして、自ら実力をつけてから、母国であるウズベキスタンで農業会社を設立し、農業の繁栄に貢献したい。そのために、現在、主に農林生物学コースと社会経済学コース開設の環境化学、生物学、作物生産利用学、食品バイオテクノロジー、農業経営・経済学といった授業を受講している。環境を保全しながら、美味しく安全で栄養の豊富な食物を生産し、需要に応じて安定価格で供給できる方法等について学んでいる。また、農学に特化した勉強以外にも、将来自分が株式会社を経営するために必要な知識なども、独学で学んでいる。

卒業後は、今のところ野畑ファームに勤める予定である。現在、日本政府は有機農産物の生





産を推進している。しかし、日本は栽培面積が狭く人件費が高い。さらに、モンスーン気候のため高温多湿で自然災害が多いこともあり、有機農産物生産は中々拡大しない。そのため、野畑ファームでは、面積が広く人件費が比較的安い、そして、自然災害が少ないロシアに注目している。日本の機械をロシアで使用し、面積が60ヘクタールに及ぶ農地での有機農産物の生産を計画している。

同社は、現在つくば市で有機農業の試験栽培を行っており、私もその事業に参加している。野畑ファームはまだ若い会社なので、会社が拡大していく過程に自分も貢献しながら色々学べる、良い機会だと考えている。

私は今ウズベキスタンにおける土壌汚染問題に対し、強い関心を持っている。ウズベキスタンは綿花の栽培地として適していないのにも関わらず、ソ連時代から栽培が続いており、大量の農薬の投入による土壌汚染が問題となっている。そのため私は、将来JICA等の日本のサポートを得て、ウズベキスタンでその問題に関する調査も行いたいと思っている。

## 第27回筑西市少年の主張大会開催

9月11日、筑西市コミュニティプラザで開催された。例年は各中学校で開催されていたが、コロナ感染防止の為、参加者数も制限されソーシャルディスタンスに配慮して開催された。

13名の中学生の新鮮で真摯な発表はとても素晴らしかった。下館ロータリークラブ会長賞には、関城中学校3年の星野祥(あきら)さん『弱さを強さに変えて』が選ばれました。今年度は3名が少年の主張茨城県大会に進む予定です。



## スマイルBOX 鈴木健一 副委員長

パートナー誕生 中丸 健さん

結婚記念 葉 章二さん

会員誕生 関谷 徹さん・中里泰久さん

▶**神山 芳子さん** 現況報告書が出来上がりましたのでお目通し下さい。皆様のご協力ありがとうございました。ジャムフルさん、ようこそ。来月の卓話、宜しくお願いします。

▶**宮田 憲一さん** 台風が心配な季節、日頃から備えましょう。クラブ現況報告書、ご査収下さい。

▶**永井 啓一さん** 菊池・塚田会員、研究会報告、宜しくお願いしま米山奨学生ジョフジャエフ・ジャムフルさん、ようこそ。

▶**関谷 徹さん** 菊池さん、塚田さん、研究会報告、宜しくお願いします。

今月もニューモラルを配布させていただきます。

▶**新井 利平さん** 研究会報告、ご苦労様です。米山奨学生ジョフジャエフ・ジャムフルさん、ご苦労様です。

▶**潮田 武彦さん** ジョフジャエフ・ジャムフル様、ようこそ下館RCへ。研究会報告、菊地さん、塚田さん、宜しくお願いします。

▶**葉 章二さん** 米山奨学生ジャムフルさん、ようこそ。研究会報告、菊地委員長、塚田委員長、宜しくお願い致します。

▶**薄井 章一さん** 研究会報告、宜しくお願い致します。ジョフジャエフ・ジャムフルさん、ようこそお越し下さいました。

本日の合計 31,000円 累計 168,000円

## 出席報告 鈴木健一 副委員長

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
28	15	8	1	4



## ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理規準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。